

コンビネーション

185号

<函館チェスサークル・インターネット通信>

2012年 2月 3日発行



<レジオエミリア女子優勝者グラシビリ 2384>

XX

チェスのレイティング

XX

テニス、ゴルフなどでは世界ランクがあり、実力がわかります。チェス界ではレイティングという3～4ケタの数値でランクを決めています。世界のものと日本のものがあり、ほとんど同じ水準と考えてよいでしょう。

講師山田明弘は1902、生徒で一番高いのは田中春行君1786です。これは日本の基準。

一方、世界では以下の通りです。

- 1位カールセン（ノルウェー）2835
- 2位アロニアン（アルメニア）2805
- 3位クラムニック（ロシア）2801
- 4位アナンド（インド）2799
- 5位ラジャボフ（アゼルバイジャン）2773
- 6位トパロフ（ブルガリア）2770
- 7位カリーキン（ロシア）2769
- 8位イワンチュック（ロシア）2766
- 9位モロゼビッチ（ロシア）2763
- 10位ガシモフ（アゼルバイジャン）2761

チェス大国のロシアが多いですね。アニッシュ君2714は28位です。

女子の1位はボルガー（ルーマニア）2710であり、それを若いホウイーファン（中国）2605が追いかけています。おそらく今年中に追いつくでしょう。

ちなみに日本トップは次の通りです。

- 1位 渡辺暁 2297
- 2位 上杉晋作 2292
- 3位 南條遼介 2280
- 4位 小島慎也 2272

・・・

それでも日本は良くなったのですが、世界との差が明確ですね。レイティングは将棋囲碁の段位より厳格であり、100点が1段差と言われています。

このようなレイティングをやり取りする試合を公式戦といいます。それにはJCAに加入しなければなりません。

実は、生徒たちにも全員加入が必要です。大人だと年会費6,300円ですが、高校生は3,150円、そして小中学生は550円（初年度のみ1,100円）と子どもはとてもお得です。教室は会場費だけなので、会費納入にご協力をお願いします。

ところで、函館のレイティングは過小評価、つまり低すぎるそうです。函館以外のチェス大会にどんどん出場してレイティングを取りましょう！



<ヴァイカンゼー優勝のアロニアンは世界2位>

XX

4月までの実施予定

XX

<チェス教室>

・・・2月・・・

3日…懇談会＋練習

10日…3期公式戦3R（最終）

17日…授業＋練習

24日…お休み

・・・3月・・・

2日…ブリッツ・トーナメント

9日…ハンディキャップ・トーナメント

16日…お休み

23日…お休み

30日…授業+練習（今年度終了）

・・・4月・・・

6日…お休み

13日…1期公式戦1R

20日…授業+練習

27日…1期公式戦2R

<まちセン例会>

・・・2月・・・

5, 12, 19 (EH), 26日実施

・・・3月・・・

4, 11日実施（原則月2回程度に）

・・・4月・・・

8, 22日実施

<チェス大会?>

3月24日、25日は札幌チェスクラブにて北海道選手権があります。（棋譜が書ければ誰でも参加できます）

当初3月11日ころかなと思ったのですが、ちょっと3月は実施が難しいようです。そこで、どうするかというご提案なのですが・・・。

XX

カレンダー

XX

函館チェスサークルのホームページに「カレンダー」というメニューがあります。そこでは一番最新の予定がありますので、どうかご参照ください。また、ネットにつながっていないご家庭には緊急に中止する場合、連絡網でお知らせします。

連絡網は配布しています。お手元にない場合はお申し出ください。

XX

トレーニングさせたい

XX

スポーツでは試合、練習の他にトレーニングが必

要です。それはチェスでも同じ！

チェス教室函館では試合を中心にして授業もやっていますが、今、子どもたちが楽しくできそうなトレーニング自学の教材を準備中です。

ネットでも一部公開していますが、試合が終わって時間があるときや、早く来た生徒には、手にとって練習問題（簡単なものから難しいものまで）をやってもらって、個々のカルテに記入していこうと思っています。

生徒にトレーニングをさせたいのです！

そして宿題としては棋譜ならばが初心者から上級者まで非常に有効だと思います。これも検討中。

とにかく、どうやったら生徒が強くなるのかを模索していきたいと思います。

今後も保護者の皆様のご協力をよろしくお願いします。



<前回の函館チェス大会でのショット>